



令和 7 年 7 月 25 日

不妊・不育とこころの講演会『不妊・不育治療の実際』 「何でも相談室」も同時開催

◆発表のポイント

- ・ 2004 年に岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」が開設されてから開催を続けている市民公開講座も第 21 回になります。
- ・ 子どもが欲しいのに、妊娠しない不妊症カップルは 4～5 組に 1 組、流産や死産を繰り返す不育症のカップルは 15～20 組に 1 組とされます。
- ・ 不妊・不育治療への保険適用も始まりましたが、課題も指摘されています。また、治療と仕事との両立も困難な例も見られます。
- ・ 講演会の後は、不妊症・不育症カップルからの個別相談、不育症カップルのピアサポートグループの「ママとたまごの会」の開催もあります。

子どもが欲しいのに、妊娠しない不妊症カップルは 4～5 組に 1 組、流産や死産を繰り返す不育症のカップルは 15～20 組に 1 組とされます。

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」では、生殖医療サポーターの会 OKAYAMA の協力で「不妊・不育とこころの講演会」を毎年開催しており、今回は第 21 回となります。

「不妊症・不育症の原因は?」「どんな治療があるの?」など、治療中のカップルや治療を始めるか迷っているカップルが、日頃、聞きたくても聞く機会のない疑問に対して、実際に生殖医療を担当している産婦人科医、泌尿器科医がわかりやすく解説します。また、体外受精などを行っている培養室の様子や「受精卵」の状態もお見せします。

2022 年 4 月から、一部の不妊治療、不育症治療の保険適用が始まりました。しかし、保険適用の課題も指摘されています。また、不妊治療、不育症治療では、頻繁に病院に通うこと、急に仕事を休まざるを得ないことから、仕事と治療との両立で悩む方が多く見られます。岡山労働局からは、国や県からの支援についてご紹介します。

流産や死産を繰り返す女性は心理的に追い込まれることもあります。夫は妻を支えようとすることが多く、自身のストレスを解消できない状態が続きます。不育症の夫の心理や夫婦のコミュニケーションの取り方など、相談員である助産師がアドバイスします。

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」では、無料でいつでもご相談をお受けしています。また、定期的に、不育症の当事者の会「ママとたまごの会」も開催しています。センターのこのような活動についてもご紹介します。

さらに、講演会の後は、相談員が、個別相談も行います。「ママとたまごの会」も開催します。当日は、各種のパンフレットや冊子を無料で配布します。



PRESS RELEASE

<開催概要>

1. 名 称 第21回 不妊・不育とこころの講演会「不妊・不育治療の実際」
+「保険適用の情報も」+「何でも相談室」
2. 日 時 2025年8月16日（土）13：00～15：30
15：40～「何でも相談室」での個別相談（現地参加者のみ）
15：40～「ママたま交流会」（不育症当事者・カップル同士のピアサポート
グループ）拡大版
3. 場 所 岡山大学（鹿田キャンパス）医学部臨床第1講義室
※「ママたま交流会」は臨床第2講義室（同フロア、隣室）
4. 対 象 者 どなたでも参加いただけます。
5. 申込方法 申し込み不要です。当日会場にお越しください。
6. 参加費用 無料 ※車でお越しの方には、無料駐車券をお渡しします。

<補足>

詳しい情報は、岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室ホームページをご参照ください。

URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>

◆研究者からのひとこと

不妊症・不育症の診療や研究、中学・高校での性教育やライフプラン教育などを行っています。家族や周囲の人々が知識不足のために「傷つける言葉や言動」をしないような啓発も必要です。この講演会では、不妊症や不育症のカップルの心理についても学びます。皆様の参加をお待ちしています。

中塚研究室では、多くの研究者や学生がリプロダクションやジェンダーについて研究しています。気軽にご連絡ください。



岡山大学学術研究院保健学域 教授
岡山大学病院リプロダクションセンター センター長
中塚幹也

<お問い合わせ>

岡山大学大学院保健学研究科
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局
（電話番号・FAX）086-235-6538
（メール） josan@cc.okayama-u.ac.jp



第21回 不妊・不育とこころの講演会

不妊・不育治療の実際

2025年8月16日(土)
13:00~15:30

岡山大学鹿田キャンパス
医学部臨床第1講義室

保険適用の情報も
+「何でも相談室」
+ ママたま交流会

プログラム

13:00 あいさつ 中塚幹也

13:05~14:05

不妊症治療の実際・保険適用

女性不妊の検査と治療を知ろう

産婦人科医 西田康平

男性不妊の検査と治療を知ろう

泌尿器科医 富永悠介

受精卵の状態を見てみよう

ARTセンター 田崎秀尚

14:15~14:55

不育症治療の実際

不育症の検査と治療を知ろう

産婦人科医 中塚幹也

不育症治療に取り組むカップル

男性の気持ち

生殖医療サポーターの会OKAYAMA

助産師・不妊カウンセラー 秦久美子

15:40~そのままの部屋で
個別相談

「何でも相談室」

15:40~ 臨床第2講義室で

不育症当事者・カップル同士
のピアサポートグループ

「ママたま交流会」拡大版

ご夫婦で気軽にお立ち寄りください。

事前申込不要
参加費無料
無料駐車券あり

15:05~15:30

支援の実際

不妊治療と仕事との両立の現状と国の施策

岡山労働局 雇用環境・均等室長 播磨 久美

岡山県不妊専門相談センター

いつでも気がねなく、無料相談を

生殖医療相談士 片岡久美恵

お問合せ

岡山県不妊専門相談センター TEL:086-235-6542

Eメール: funin@okayama-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/>

岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局

Eメール: josan@cc.okayama-u.ac.jp

岡山県健康推進課 TEL:086-226-7329

Eメール: kensui@pref.okayama.lg.jp

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室 TEL:086-235-6538

